

町制施行 **NAKI** 100周年記念
海と緑と角田山・活かして築こう明日の巻町

広報 まき

1992
(平成4年)

2/10

第621号 ◆毎月10日・25日発行



「奥山に紅葉踏み分け」 「ハイノ」

公民館で百人一首教室

海外研修視察レポート

昨年の十二月一日から五日まで、町民が参加して初の「海外研修」が実施されました。地域に貢献し将来の巻町を担う人材を育成しようとして、今年度から開始された「人材育成事業」の柱が地域リーダーとこの海外研修。海外研修は、町民の皆さんから国際的視野を養ってほしい、町づくりの推進役として活躍してもらおうと、今後人材育成事業の一環として実施されます。

今回の派遣先はパリ。一般公募により二十歳代から四十歳代までの八人が参加しました。福祉行政や都市景観などを中心に研修を行い、帰国しました。フランス文化に直接触れ、貴重な体験をした五日間。参加者の視察研修レポートを紹介します。

研修参加者は、阿部昭さん・大川文子さん・大橋弘康さん・久保田範子さん・幸田賢吾さん・小林智恵子さん・田辺博さん・町田千鶴さんの8人。

12月1日の午前、町長を団長に一行は、成田を出発。パリまでは、ソウルを経由して10数時間の空の旅。その日は旅の疲れをいやす。

2日、パリ市郊外にあるソンシャン村を訪問。役場で村長と会談し、福祉や行政などについての説明を受ける。午後からノートルダム寺院などを見学。

3日・4日は市内見学。ルーブル美術館やベルサイユ宮殿などの歴史的遺産を見学しながら、都市景観を視察。

最終日は自由行動。出発までの時間をそれぞれが思い思いに過ごし、名残惜しい気持ちでパリを立ち、無事に帰国。

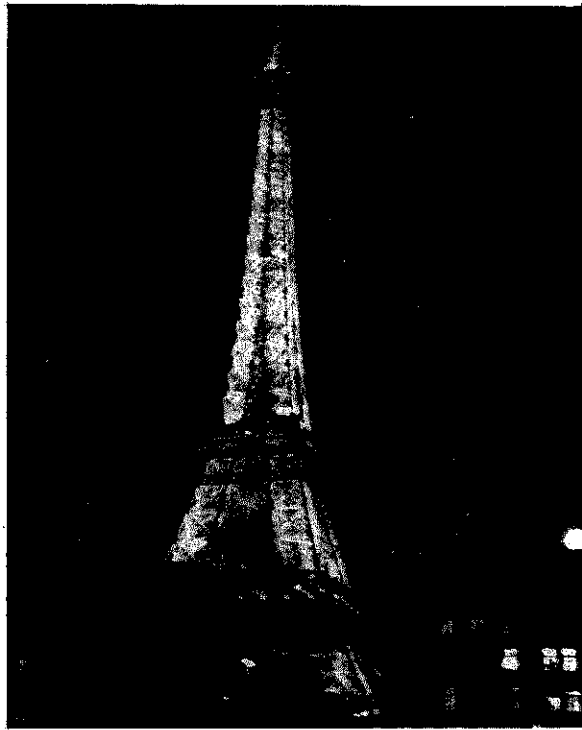
フランス文化に触れて

小林智恵子さん(東6区)

今回の研修は、私にとって初めての海外の旅でした。それはずっと憧れていたパリ。そこで見た物、触れた物、感じた物の全部をおみやげに持って帰りたい、そんな気持ちで参加しました。気候・交通・教育・文化など、外国へ行き、自分の国を改めて見つめ直す機会に恵まれたことをうれしく思っています。

その一つは、ルーブル美術館を見学したときのことです。ここは、古代オリエント・エジプト美術から一九世紀前半までの美術品を収蔵する世界有数の美術館です。彫刻・絵画はもちろん、貴金属工芸品・家具類・陶器など約三十万点の収蔵品があるといわれています。中庭に建つガラスのピラミッドが入口になっていて、一階から三階までゆっくり見学するには一週間もかかりそうなスケールの大きさでした。

ミロのビーナスをはじめ、今まで教科書や美術図鑑でしか見たことのない絵画や彫刻が「さあどうぞ、存分にご覧ください」といわんばかりに、手の届く場所に陳列されているのです。そのうえ、作品の乾燥や変色を防ぐため、フラッシュをたかなければ写真撮影は自由。これには驚きました。日本では、国宝級の文化財や美術品は、必ずといっていいほど写真撮影は禁止。しかも「手を触れないでください」の注意書きがあり、ガラスの



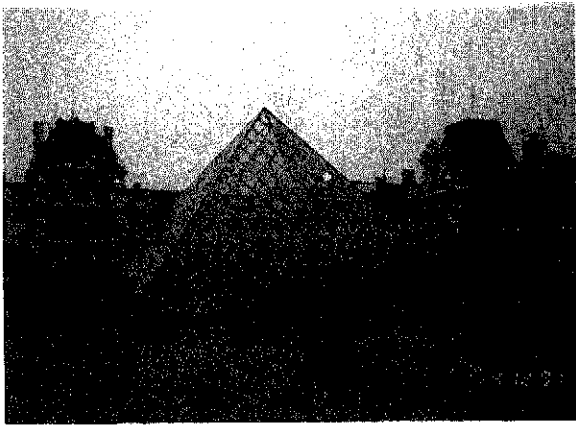
▲パリのシンボル「エッフェル塔」
ライトアップされた321mの塔が夜空に映える。



▲本場フランス料理を味わい、
ピースサインの小林さん。

ルーブル美術館

入口はガラス造りのピラミッド。
美術館の一部は改修工事中。



ケースに入れてあったり、鎖で囲ってあって遠くからありがたく拝見するというのが普通です。それも厳しい監視つきで。私は、収蔵品を見ていくうちに、あることに気づきました。今までに多くの人がここを訪れたはずなのに、人の手でつけられた汚れや傷が一つもないのです。とても感動しました。フランス人にとってこれらの物全部が「国の宝物」ではなく「国民一人ひとりの宝物」なのです。だからガラスのケースや鎖の囲いは不要なのです。みんなの宝物は、それぞれが大切に、本当に素晴らしいことだと思えました。



▲成田空港ビーで出発の時を楽しみに待つ大橋さん。

一部を持ち帰ったりする人が出るのか。私もそんな日本人の一人だと思おうと恥ずかしい気持ちになりました。そんな事を感じながら、最後の夜にエッフェル塔下のジョン・ド・マルス公園に行き、マロニエの落ち葉を旅の記念に拾って帰りました。「ああ私はやっぱり日本人」と痛感しました。

文化・歴史を大切に街

大橋 弘康さん(13区)

パリに到着したのは夜でした。濃い霧の中、凱旋門やエッフェル塔がライトアップされ、とてもきれいに浮かび上がっていました。

翌朝、ソンシャン村を訪問しました。パリから車で約一時間のところにあり、辺り一面は広大な畑。パリの華やかさから想像もできないほどのどかな村でした。私たちは、村役場を訪問し、村長さんに

いろいろ質問しました。「フランスでは所得の四五％が税金と社会福祉関係に徴収される。夏には三〜四週間の休暇を取り、地中海やアルプスなどでのんびりと過ごす。義務教育の授業日数が年間百日程度」などと、日本では考えられないような答えが返ってきました。この数字に文化の違いを感じました。パリには、たくさん教会があり、どれも素晴らしい建物でした。その中の一つ、素晴らしいステンドグラスがあるノートルダム寺院を見学しました。このステンドグラスは、第二次大戦の戦火から逃れるため、終戦まで取りはずされて大切に保管されていたという話です。大切に、たとえば、古くなった建物。見学したルーブル美術館をはじめ、改修工事中の古い建物を見かけました。パリでは、古くなった物を手直し、昔から伝えられてきた自分たちの文化や歴史を大事に守っているのだと感じました。日本でも国宝や歴史的な物などは大切にします。しかし、それ以外の物は、古くなったら壊して新しい物へと、どんどん変わっていくように考えさせられました。

パリには「古都」のイメージを抱いていました。コンコルド広場を中心にした半径四〜五kmの範囲は古都を感じさせますが、宿泊したホテルからセーヌ川沿いに三十分も歩けば、近代ビル街。これには驚きました。今までテレビや雑誌でしか知らなかったパリでしたが、実際に自分の目で見て足で歩いて肌で感じたパリは、素晴らしい街でした。



◀ モンマルトルの丘からの眺め
ここからパリ市街が一望できる。

ルーブル美術館の館内▶
多くの芸術作品が展示されているが、手で触れることもできるし、写真撮影も許可されている。



芸術の都・パリの威力

久保田範子さん(8区)

研修での自由時間、私はギヤスタープ・モロー美術館に行きました。パリに行ったらぜひ見ておくとよい、と言われていたし、百年前、その画家たちが生きていたときのまま残っているという建物をどうしても見たかったからです。地図を片手に美術館探し。たどり着いてその建物を見て驚きました。まるで目立たないのです。もし、それが日本の街角にあったら、その古さと美しさで有名になるでしょうが、ここでは周囲の建物もそれに劣らない年代ものなのです。

パリには、石造りの美しい建物がいたるところにあります。それらが今でも使われているアパートだということに驚くばかりでした。日本ならば、間違いない何かの資料館にされてしまいうような建物ですが、そんなところにごく自然に暮



▲誕生日をみんなに祝福された久保田さん。

らせることをうらやましく思いました。そして、その古い家は、人が住んでいることでより暖かな美しさを身につけているようでした。

また、ルーブル美術館では、ギリシア・ローマ時代の大理石の彫刻がガラスケースにも入れられず、無造作に置かれていて、手で触れて石の質感を味わうこともできるのです。有名な作品だからといって、目立つように展示されていないので、うっかり通り過ぎてしまいがちです。

そして私は、ある事に気がつきました。パリの街には、名所案内の大きな看板がないので、自分が見たいものは自分で捜さなければならぬということです。日本だと、案内板を捜して歩いているうちに名所や名品にたどり着けます。そして一応「ああ、これが」と納得することができます。しかし、そこには自分の価値判断が必要ありません。自分では、たいてい良いとは思えなくとも、一般に評価されているものに対しては、あまいにうなずいてしまうのです。

ところがパリは違います。どこに素晴らしいものが転がっているのか、歩いてみるまでわからないのです。自分が気に入らさずえすれば、それはだれが何と言おうと素晴らしいものなのです。

考えてみれば、これくらいのこと、自分でするのが当然で他人に頼る必要はないのです。エッフェル塔の展望台にしても、金網張りで大ざっぱな方向表示があるだけで、何を見るのかはそれぞれが捜せばよいことですし、ガラス窓が吹き

生きていくパリの街並み

阿部 昭さん(竹野町)

華の都・芸術の都パリでは、歴史的遺産を街角で見かけることができます。

ヨーロッパ大陸のそれぞれの国を越えた権力争いの跡が、この街角に残された芸術で知ることが出来ます。石に刻まれた彫刻や街に並ぶ建造物、館内に公開されている絵画、それぞれが世界の人々の心を引き付けています。これらの保存方法にフランス政府やパリ市と日本の考え方に違う点があるような気がしてなりません。とてもない大きい宮殿が昔のまま今日まで保たれてきたのは、手間とお金だけの問題ではないと思うのです。保存の基本的な考え方に注目する必要があります。改めて思い知らされた感じがしました。

市内を歩いていたら、偶然にも建物を壊している現場に出会いました。建物は、次々と壊されていきましたが、外回りだけは残されているのです。外観はそのまま残し、内部を造り変えるのでしょう。フランスでは、住居をとてても大事に使います。傷んだり壊れたりすると、その部分だけを修理して長く使うわけです。市街地はもちろん、郊外でも真新しい住宅は目にとまらず、どちらかといえば古い建物が多くありました。物によっては、時代の流れで便利さに欠けることもあるでしょうが、長く愛する精神が先人の遺産を引き継ぎ、後世に再び引き継ぐことが



▲メリーゴーランドに乗り楽しむ阿部さん。

できるのです。

日本では、かつて「消費は美德」といわれた時代がありました。流行語として世間に出回りましたが、今では全く耳にしなくなりまし。文化にも同じことが言えるのではないのでしょうか。今日に受け継いでこそ後世に託せるものの、私物化してしまえばみんなが欲するのです。

ベルサイユ宮殿やルーブル美術館、ノートルダム寺院なども写真撮影は可能でした。絵がきや写真の販売もありましたが、届け出をしてルールを守れば写真撮影や模写もできるのです。しかも入場料は意外に安く、世界的芸術作品が収まっている館とは思えません。日本の場合、見学施設はどこも撮影禁止で、その上入館料も高いものです。子供のごさかいで何回も入れる入館料にし、他人に迷惑をかけた品物を損ねたりしない限り、自由に写真撮影を許可したらどうでしょうか。どうも日本は、秘蔵化



市内のラーメン屋でみんなでお昼。日本人がかなりいた。値段は意外に高く、みそチャーシューめんが50フラン(約1,200円)。パリでは生水がよくないとのことで、水はもらえない。水は有料。これほど寂しいことはない…。

つけるパリの風をささげることでもありません。不親切なようですが、このほうが風景が美しく見えるのは確かです。観光客にとってパリは不親切なところかもしれません。しかし、自分にとって素晴らしいものが見つかったとき、それが一番美しく見えるように扱われていることに気づくのではないのでしょうか。家は人が住んでこそ、その意味があるし、彫刻も手の届くところに置いてあるのが理想だと思います。一見、無造作でいながらすべてのものの素晴らしさをひきたせ、発見の喜びも与えてくれるこの街に、芸術の都の威力を感じました。

傾向が強くて公開が難しくなっています。結局このことがいたずら書きや私物化への道となり、独占的精神を生んでしまうのではないのでしょうか。

また館内は、手で触れることができる距離に作品が置かれていましたが、落書きなどが全くないことに驚きました。日本人の感覚だと、二度と行くことができない、見ることができないと思うと、記念にサインのような落書きをする悪い考えを持った人をよく見かけます。フランス人との基本的な考え方の違いを感じました。

フランスでは、事務所とアパートは必ず一定の比率で造らなければならぬため、それらが背中合わせに建てられています。また、家を建てるにも国の許可が必要となります。ですから、建物が極端に高くなったり低くなったりということはありませんし、東京のオフィス街などのように、昼間はマンモス人口街で夜は無人街というところもありません。景観のよい街並づくり、人間的街づくりを行っているのです。

古い寺院の多い京都では、高層ホテルの建設計画は街並みにアンバランスな建物だとクレームがきました。営業第一主義がもたらした結果ともいえるでしょう。都市計画には、ぜひともパリの精神を取り入れたいものです。後世に歴史を語り継ぐためにも必要だと感じました。

8 区 区精神は「団結と和」

巻町三之町と呼ばれていた八区は、旧巻地区のほぼ中央に位置しています。住宅建築のドーナツ化現象で世帯数の減少は、八区も例外ではありません。しかし、すべてが専ら社会でもないと思えます。中心地区に居住していると利便性に富んでいることも多くあります。

将来、区画整備事業でも計画されれば、希望の持てる地域になると信じています。区民は、ここ二十数年の間に本町通り寺院(四十五年二月)と西浦通り寺院(四十八年四月)の二回の大火にあい、町内

外の関係者の温かい支援のもとに災害復興も経験しています。

「団結と和の八区」の精神のもと隆盛を願い、町制施行一〇〇周年後も巻町のますますの発展に寄与したいと思っております。(坂下 栄さん)

10 区 都合がよくて 便利な区

十区は、行政機関である巻町役場が地元にあることとNTTや東北電力が、また隣の十一区には郵便局もあり、大変都合がよく便利なお家がわが区の特徴です。(長谷川初衛さん)

6 区 町の玄関口 「駅」のある区

朝に希望と自信に満ちて降り立ち、夕べには一日の充実した喜びを胸に愛と幸せの待つ家路へと急ぐ想いに「ロマン」。そして、ちよっぴり哀愁と悲しみをみつめる人もいて、文化と経済の出入り口、それは駅である。町で唯一の駅のある街六区。町の玄関口を自負して駅のあるわが区を自慢します。そして、町の繁栄を祈ります。(高橋 勢二さん)



おわび
前回のわが区の自慢メッセージに区名の誤りと7区のメッセージに古寺医院がもれていました。訂正しておわびします。

11 区 元気でスポーツ 好きの親子チーム

最近、本町通りの町内では、年々子供たちの数が減り、祭りの子供山車の人数もままならない区が増えているといえます。十一区は百三十六世帯。ご多分にもれず子供たちの姿は減少し、今年度の小学生は男子十四人、女子十九人の三十三人。ここ数年女性上位が続いています。男子の三年生から六年生までの十一人を動員した野球チーム、これがうわさの「イレブンタイガース」。構成は、ここ十数年変わりません。この少数精鋭チームが五十九年度・元年度と巻北小地区大会で優勝。余勢をかって元年度の第十四回少年野球大会では、準優勝と大健闘を

みせました。そして、今年度も巻北小地区大会で準優勝しました。三年生も入れてやっとならう九選手で、女子も負けていません。巻北小地区大会のドッチボールで五十六年度準優勝、六十三年度三位と、健闘紅雲を吐きました。これには、スポーツを愛する親たちやスポーツOBの熱心な指導が支えになっています。壮年野球の選手やママさんバレー巻地域大会優勝の選手と、指導者の人材にはこと欠かない親子力を合わせた、少数精鋭で健康なスポーツ少年団。これが十一区の数少ない自慢の一つです。願わくば、心身とも健全なスポーツ少年として健やかに成長し、十一区の将来だけでなく、巻町の未来を背負う人材に育ってほしい期待を大きくする毎日です。(久保田勝久さん)

12 区 館の城跡をしのぐ

約三万人の町民が平和に生活している巻町の北の玄関口に当たる下町は、横町発生の地と伝えられています。越後の上杉謙信の時代(約四百年前)、その配下である西山庄左エ門が館を築き(現在の本町通り)沿って、北方約百、東方約百五十の長方形の館(堀をめぐらせ守を固め、鑑濁から来港する人のために港を(現在五井小路の本町と仲江通りの中ほど)開き、お寺を招く(現在の諏訪神社裏が、長蔵寺跡といわれている)など、

当時の積村発展に尽力されたといえます。館土城の名は今でも残っています。横山バイパス北の田園道には館土城道が、もう一本北には車道・舟場道という名所が残っています。また、館跡の広大な屋敷の門跡に植えられたという大榎が残っていました。道路拡張のため切り払われたり、一本は老朽化のため倒れてしまいました。現在はバイパス側に建てられた石碑(六十年教育委員会と十二区が協賛して設置)と二代目の榎がすくすくと繁っています。もう一本は切り株だけが残り、阿部久一さん方の一隅に石碑のみが昔を物語るように建っているのが目に映ります。(水倉 六郎さん)



からし巻を生産・販売 農村生活改善グループ協議会

ただし汁に一週間漬け込んでできあがり。松野尾地区で生産された大根を使用しています。ツーンとした辛さが好評のからし巻。今シーズンは、昨年町が購入した野菜乾燥機を利用して、短時間で大量に乾燥ができ、昨シーズンに比べ生産量に大きな効果をもたらしています。さらに、燕・西浦原農協婦人部集会で、からし巻を紹介したところ評判がよく、農協が行っている食材販売に加えられる販売されることになりました。渦東村へ八百五十食が、分水町・吉田町・弥彦村・岩室村へ合わせて千食がこのルートに乗って、家庭の食卓に運ばれます。

ツーンと泣かせる味はいかが

巻町農村生活改善グループ協議会では、大根のからし巻を生産し「ツーンと泣かせるからし巻」と名付け、販売しています。同協議会は、九つのグループから成り、農産物を加工した特産品の掘り出しにと開催されているふるさと特産品品評会に、各グループがアイデアをこらした作品を出品しています。昨年度は、からし巻をテーマに各グループが一工夫加えて出品。それらの優れた点を取り入れ、巻町農協や西浦原農業改良普及所などの協力を得て、昨シーズンから生産を開始しました。作り方は、大根を厚さ五、六センチにスライスして乾燥させます。それを一度お湯でゆがき、内側にからしを塗って巻き上げ、しょう油・砂糖・化学調味料で味付けし



来シーズンに向けてスタート 中・高ホッケー部が合同練習

ホッケー協会では、ジュニアの強化対策に中学・高校生のレベルアップを目指し、冬季合同練習を町営体育館で開始しました。巻東中・巻西中と巻高・巻工業高・西川竹園高の二・三年生部員約九十人が参加して、一月二十五日に練習がスタート。来シーズンに向け、基礎体力づくりやドリブル・パスなどの基本練習に重点を置き、選手個々の基礎固めが図られます。西川竹園校の猪俣先生らが指導にあたり、毎週土曜日に練習は行われます。



他人に迷惑をかけないプレーを ゴルフエチケット・マナー教室

ゴルフは、エチケットとマナーを重んじるスポーツ。各年代層に人気が定着するにいたがい最近では、マナーの低下、特にスロープレーが問題とされています。これらに関する知識を高め、今後に役立ててもらおうと一月十九日、新潟カントリ倶楽部の玉木支配人を講師に迎え、巻町公民館で、「ゴルフエチケット・マナー教室」が開催されました。他人に迷惑となるスロープレー防止のため「歩くスピードを上げる」などと、参加の二十人にアドバイスを送っていました。



にゆう
ふえいす

伊藤 吏志^{さと し}くん〔馬堀下組〕

正人さん、清美さんの二男。「舌を出し、元気な笑い声で喜びを表現。健康で明るく、素直な子に育ってほしいですね」。



―1月末の人口―

総数 29,747(+ 8)

男 14,438(- 6)

女 15,309(+ 14)

世帯数 8,022(+ 11)

(±)は12月末からの増減

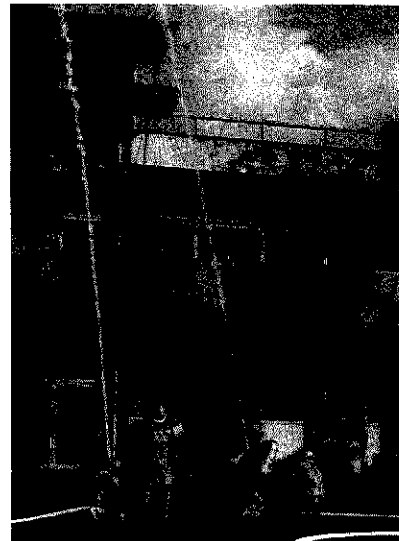
お誕生おめでとう (1月16日～31日届出分)

名	前	出生月日	保護者	地区
竹内	紀子	12.25	基八郎	前田区
笹林	健太郎	1. 6	敏郎	13区
中村	咲子	1. 8	勝司	5区
山田	仁美	1. 8	康平	12区
山本	里奈	1. 9	茂樹	下和納区
高橋	彩太	1.10	満	12区
大滝	雄太	1.13	勝弘	13区
佐藤	里紗	1.13	満	東町
大越	愛乃	1.14	佳永	角田浜
土屋	綾希	1.16	和年	グリーンハイツ
藤村	楓	1.17	圭	庚午団地
八尾	拓哉	1.17	勉	松野尾興業第一
水谷	圭希	1.18	清	12区
自治	瑞希	1.20	大藏	赤館
五十嵐	麻紀	1.21	誠	馬堀下組
高杉	理央	1.21	浩文	四ツ郷屋
中村	葵徳	1.23	克彦	峰岡
糸原	貴徳	1.23	憲俊	赤館
小林	優美	1.24	貴幸	東6区

こめいづきお祈りします (1月16日～31日届出分)

名	前	死亡月日	年齢	地区
長谷川	定市	1.15	81	大原
高杉	清綱	1.16	80	四ツ郷
竹野	仁助	1.16	77	白寿
頼所	精一郎	1.20	64	柴仁
石井	上直	1.21	81	柴布
中野	野上	1.21	82	柴布
山新	上野	1.22	93	福目
田新	上野	1.22	74	福目
田新	上野	1.22	74	福目
田新	上野	1.22	74	福目
田新	上野	1.23	73	福目
田新	上野	1.23	73	福目
田新	上野	1.25	82	福目
田新	上野	1.27	73	福目

大切な財産、守ります



郷土資料館で通報放水訓練

1月26日は「文化財防火デー」消防署では、この日にちなんで28日、郷土資料館で通報放水訓練を実施しました。

資料館二階から出火したとの想定で、職員は火災通報すると、直ちに貴重品を持ち外へ避難。間もなくすると消防ポンプ車などが現場に到着し、署員は素早く準備にとりかかり、指揮官の合図で放水しました。

文化財防火デーは、昭和24年に発生した法隆寺の火災で、金堂の外壁に描かれていた仏画の大半が焼失したことを機に、翌年定められました。

偉人たちの作品展が開催されたり、町の歴史を伝える貴重な資料を收藏する郷土資料館や町にある数多くの指定文化財は、先人により守り伝えられてきた大切な財産です。これらのかけがえのない財産を後世へ大事に伝えていくためにも火災による焼失がないよう十分に気をつけたいものです。

一表紙

小学生を中心に約30人が参加して12月22日から3月までの毎週日曜日に公民館の百人一首教室は開催されています。

読み手が上の句を読むと、サツと手が伸びる参加者。札をはさんで向かい合い、情緒あふれる和歌に親しみながら腕を上げていきます。

チャレンジ教室を開催

親子で参加を!

公民館では「親子なんでもチャレンジ教室」として次の教室を開催します。

★ワープロにチャレンジ

オリジナルカードを作ろう!

とき 三月八日(日)

午前十時～午後四時

★ビデオ撮影にチャレンジ

おもしろビデオを作ろう!

とき 三月二十日(金)

午前十時～午後四時

ところ 巻町公民館

対象 町内に住む小学五年生以上

上の親子

渡辺恵子 早番に歌う

～フルートの調べとともに～



[出演者]

渡辺 恵子 (ソプラノ)
榎本 正一 (フルート)
斎藤美和子 (ピアノ)

[プログラム]

セレナータ(トスティ作)
眠りの精(ブラームス作)
やしの実(大中寅二作)
宵待草(多忠亮作) など

共催 巻町文化会館友の会

とき 3月21日(土)開演午後7時

ところ 巻町文化会館大ホール

チケット料金 一般 1,000円 学生 500円 (当日各300円増し)

* 2月20日から各プレイガイドで前売り発売開始。
詳しくは巻町文化会館☎73-2219へ



定員 十組・二十人

参加費 無料

申し込み 各チャレンジ教室開催の十日前までに巻町公民館☎7

2-3329へ(定員になり次第締め切り)

くみ取り口を開めます

福井の温泉

福井地区に湧き出た温泉を利用した「ぼたるの里(仮称)」の整備工事に着工します。このため二月末ごろに、温泉くみ取り口の栓を閉めますのでご了承ください。

巻町民芸祭

巻町カラオケ発表会

とき 二月十六日(日)

開場：正午
開演：午後一時

ところ 巻町文化会館大ホール

入場料 五百円

(全席自由・当日二百円増し)

前売り券は各プレイガイドで好評発売中。問い合わせは巻町文化

会館☎73-2219へ

精神保健相談会

お気軽にどうぞ

イライラしがちである、気力がない、不眠である、子供のおねしよやひきつけ、登校拒否が気になる、またボケたのではないかなどの精神面で相談のある人は、お気軽にどうぞ。

相談は無料で秘密は固く守られます。

とき 二月二十六日(水)午後一時三十分～二時三十分

ところ 役場三階第三会議室

相談医 坪井先生

(緑エスポール病院院長)

問い合わせ 役場社会課へ

町営駅前駐車場

月ぎめ契約者募集

料 金 一か月五千元(税込み)

契約期間 四月一日から一年間

募集台数 普通自動車四十一台

申し込み 二月二十五日(火)までに

役場環境課へ

*募集台数になり次第締め切りです。

インター有料駐車場

利用者を募集

巻町・湯東村・中之口村では、高速バスを利用している通勤・通学者などを対象に巻・湯東インター有料駐車場の利用希望者を募集します。

使用料金 一か月二千元

契約期間 四月一日から一年間

募集台数 六十六台(申し込み多数の場合は抽選で決定)

締め切り 二月二十九日(土)

申し込み・問い合わせ 役場環境課へ

2月25日から共同納税相談

住民税の申告は忘れなく！

所得税・住民税・事業税の申告時期が近づきました。町では納税相談を下表の日程で開きます。申告の必要がある人へ「住民税申告書」を郵送しますので、昨年中の所得を計算して正しい申告をしてください。地区ごとの指定日に都合の悪い人は、役場会場の相談日においでください。期限までに申告をしなければ、必要事項が書かれていない場合は、いろいろな控除を受けられないこととなりますので、三月十六日までに申告を済ませましょう。

なお、農業所得に係る田畑の受委託・作業受委託についての申告は、所得申告期間（二月十七日～三月十六日）に提出されても、一切控除は認められません。委託者の控除になるとともに、受託者（相手方）の所得に係りますので、申告期間終了後、相手方と両方で巻務務署で修正申告をすることになります。

●申告をする必要のある人
平成三年一月一日現在で町に

住所があり、昨年中に収入があった人。給与所得者で年末調整が済んでいる人は申告の必要はありませんが、年の途中、退職などで年末調整が済んでいない人、給与以外に収入のある人などは、申告をする必要があります。

●申告に必要な物
▼町・県民税、個人事業税の各申告書
▼昨年中に納めた生命保険料・損害保険料の支払証明書
▼源泉徴収票
（所得税の還付申告をする場合に必要）
▼事業所得がある人は一年間の収支明細
▼印鑑

納税相談期間中は、職員・資料とも相談会場が主となりますので、窓口での納税相談には応じられません。また、期間中の土曜日は、納税相談は行いません。ご了承ください。

詳しくは役場税務課町民税係へおたずねください。

納税相談の日程

とき	相談時間	相談会場	対象地区
2月25日(火)	10:00~16:00	四ツ郷屋公民館	四ツ郷屋
	10:00~14:00	ふるさと会館	五ヶ浜
26日(水)	9:30~16:00	巻農協角田支所	角田浜・越前浜
27日(木)	9:30~16:00	巻農協松野尾支所	松野尾(浦組・下組・前組・町組・興業1・興業2)
28日(金)			新月・大原・松山
3月2日(月)	9:00~16:00	巻農協福木岡支所	松郷屋・平沢・福井・舟戸・峰岡・上木島・下木島・鷺ノ木・天神町
3日(火)	9:00~16:00	巻農協峰岡支所	竹野町・前田
4日(水)	9:00~16:00	巻農協漆山支所	仁箇・布目・稲島・伏部
5日(木)			漆山1の丁~8の丁・東町
6日(金)			濁頭・桜林・栄町・並岡・馬堀(上組・十二原・中組)
9日(月)	9:00~16:00	役場3階大会議室	馬堀(高畑・下組・西下組)・河井・柿島・山島・庚午団地
10日(火)			中郷屋・葉萱場・割前・羽田・東汰上・安尻・下和納
11日(水)			1区~3区・赤縮
12日(木)			11区~13区・堀山団地・東6区・グリーンハイツ・桔梗ヶ丘
13日(金)			4区~10区
16日(月)			町内全域

正しくお早めに！ 所得税確定申告

税務署の納税相談は2月17日から

所得税の確定申告相談は、三月十六日までですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、長時間待たなくてはなりませんし、落ち着いて相談できなくなったりします。申告は正しく早めに済ませましょう。

期間 二月十七日(月)～三月十六日(月)
時間 午前九時～正午 午後一時から五時

年一月から十二月までの一年間に納めた保険料と掛金は、申告者自身の保険料と掛金はもちろん、家族の分も自分が支払った場合も対象になります。また、免除期間の追納保険料や未納保険料を昨年中に支払った場合も同じです。所得税の確定申告や町・県民税の申告のときは、忘れずに申告しましょう。

なお、納めた国民年金の保険料の金額がわからない人は役場住民課国民年金係へ、国民年金基金の納めた金額がわからない人は加入している基金の窓口におたずねください。

平成三年の国民年金保険料の額は表のとおりです。

平成3年の保険料額

	月 額		年 額
	定額保険料	1月~3月	
	4月~12月	9,000円	
付加保険料	400円		4,800円

国民年金に加入の皆さん、国民年金の保険料と国民年金基金の掛金は、社会保険料控除として全額課税所得から差し引かれることになっていきます。控除の対象になるのは、平成三

課税所得額からの控除に

国民年金の保険料と国民年金基金の掛金

児童手当

家庭と子供の幸せのために

児童手当は、家庭での生活の安定と次代を担う児童の健全な育成を目指し、国・都道府県・市(区)町村と事業主が費用を持ちあい、児童を養育する人に支給されます。

▼児童手当を受けられる人
三歳未満の児童を養育している人で前年の収入(二月～五月までの月分は前々年の収入)が一定額未満の場合に受けられます。

制度の改正により、平成四年一月から第一子(三年一月二日以降に生まれた子供が対象)も支給の対象になりました。また現在、手当を受けている第二子以降の子供については、四年は五歳未満、五年は四歳未満、六年からは三歳未満にそれぞれ年齢が引き下げられます。

*手当を受けられる資格があると思われる人でまだ支給を受けていない人は役場社会課(公務員は勤務先)へ申請の手続きをしてください。

2月期の児童手当

二月期の児童手当を二月十日に指定の口座に振り込みましたので、確認をお願いします。

特撰冬の陣！ 大会参加者を募集

とき 二月二十三日(日)午前九時三十分開始
ところ やすらぎ会館
対象 町民・町内の事業所に勤務する人
対局方法 クラスを二つに分けリーグ戦
参加費 一般千五百円 小中学生五百円
申し込み・問い合わせ 巻町将棋会・塩谷晴一 ☎72-6726へ
*昼食は主催者で用意します。

労働経済セミナーを開催

とき 三月四日(水)午後二時~四時
ところ 白山会館(新潟市一番堀通二一) テーマ 労働力不足時代の求人対策
講師 新井洋・現代労務研究所所長
受講料 千円
申し込み はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・勤務先を記入して新潟労政事務所へ(〒951新潟市川岸町三丁目一八一・☎25-2311-8171) 締め切り 二月二十九日(土)

家族みんなて火の用心！

県内で10人が火災の犠牲者に

残念なことに新聞には、毎日のように火災の記事が載っています。

県内の火災件数は、一月末現在で二十九件、死者は昨年より六人増の十人と急増、ケガ人も多くなっています。死者の七人が六十歳以上の高齢者で、体が不自由だったり、一人で留守番をしているときに犠牲になっていきます。原因は、石油ストーブからの出火が多く、ストーブの真上に洗濯物を干したり、給油するときに持ち運ぶときに火を消さなかったために火災となっています。

巻町では、今年になって火災はありませんが、ちょっとした油断から火災は起きるものです。まだまだ寒い日は続きます。小さい子供やお年寄り、体の不自由な人いる家庭では、暖房機、特にストーブの取り扱いには注意しましょう。悲しい犠牲者を出さないよう、家族みんなが火の用心に心がけてください。



町民生活カレンダー

②=時 間
 ①=会 場
 ③=対 象 者
 ④=参 加 費

16~29日 英語で February (フェブラリー) 月異名一如月(きさらぎ) 誕生石—アメジスト

16日	●休日救急当番医 (診療時間 9:00~18:00) [外科] 県立吉田病院 ②⑤111 [内科] 長沼医院 (6区) ②⑦2210	23日	●休日救急当番医 (診療時間 9:00~18:00) [外科] 町立病院 ②⑦3111 [内科] 本田医院 (馬堀) ②⑦32100
17月	作品を募集! 四季の巻町写真コンテスト テーマ 巻町内を対象にした観光・名所・旧跡・各種イベント サイズ 2L以上のカラープリント作品 締め切り 2月29日(土) 応募・問い合わせ先 役場商工観光課	24月	
18火		25火	◆1歳半児健診
19水	●越王太鼓発表会 ④開場18:30・開演19:00 ④巻町文化会館大ホール ④問い合わせ 社会教育課 ②⑦3329へ	26水	
20木	●心配ごと相談 ④10:00~15:00 ④役場 1階相談室 ◆3・4か月児健診 ◆乳児相談会	27木	●心配ごと相談 ④10:00~15:00 ④役場 1階相談室 ●献血
21金	●消費生活苦情相談 ④13:30~15:30 ④役場1階相談室	28金	【緑化講習会】 と き 2月22日(土)午前9時30分から と ころ 北越農事棟 主 題 「花の栽培」講話と実習 講 師 丸山晶巳 主 催 巻町公民館・巻町緑の会
22土	★町制施行100周年記念事業「角田山が見て来た巻町」・写真・絵画展 (22日~23日) ④巻町公民館 ●記念シンポジウム (23日 13:00~) ④巻町文化会館大ホール	29土	

赤ちゃんの健康のために

◆3・4か月児健診

対 象 3年10月生まれの乳児

と き 2月20日(木)

午後1時30分集合

と ころ 役場3階大会議室

持 ち 物 母子手帳

内 容 内科検診、股関節の脱き
ゆう検診、離乳食の指導、身体
計測、保健婦の問診

◆乳児相談会

対 象 3年4・5月生まれの乳児

と き 2月20日(木)

午前9時30分集合

と ころ 役場3階大会議室

持 ち 物 母子手帳

内 容 離乳食の指導、身体計測、
保健婦の問診

◆1歳半児健診

対 象 2年7月生まれの幼児

と き 2月25日(火)

午後1時30分集合

と ころ 役場3階大会議室

持 ち 物 母子手帳

内 容 内科検診、歯科検診、身
体計測、保健婦の問診

*昼食後歯を磨き、以後何も食べ
させないでください。

平成4年度

固定資産税台帳の縦覧

と き 3月1日(日)~20日(金)
(日曜日・祝日・14日(土)は除く)

時 間 午前8時30分~
午後5時
(7日(土)は正午まで)

と ころ 役場税務課
固定資産税係

と ころ

(成分献血若干名可)

町立巻病院

午後1時~3時30分

と き

2月27日(木)
午前10時~正午



巻町の納税

固定資産税…第4期

納 期 限…3月2日

期限内に納入するよう
ご協力ください。